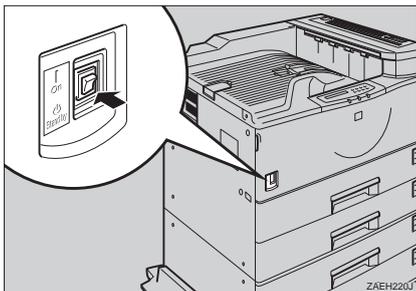
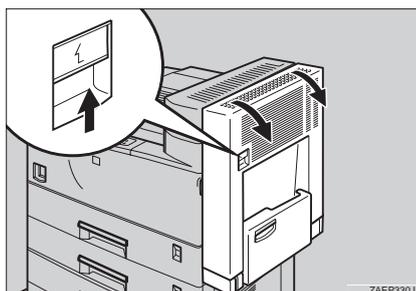
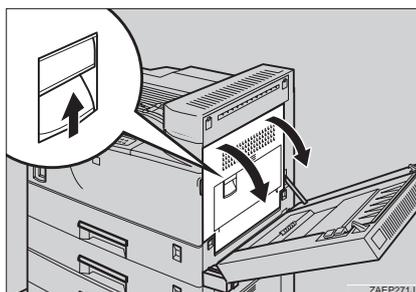
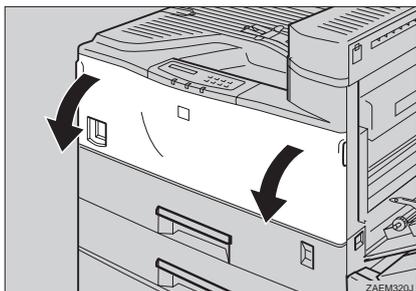
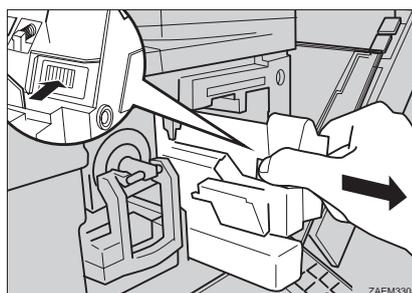
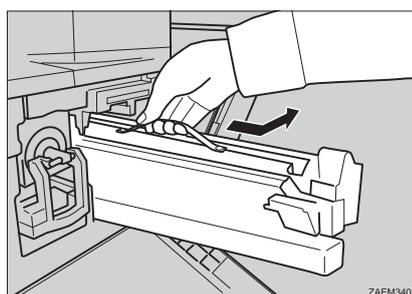
感光体ユニット タイプ810 交換手順書

RICOH

感光体ユニットはプリンターをよりよい状態でご使用いただくための交換部品です。
ディスプレイに「カンコウタイコウカン」のメッセージが表示されたら交換してください。

⚠警告

- 使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みの部品は、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管した部品は、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

1 本体の電源を切ります。

2 両面ユニットを取り付けている場合は、右側面のレバーを上げ、両面ユニットを開けます。

3 レバーを上げ、本体右カバーを開けます。

4 前カバーを開けます。

5 緑色のボタンを押しながら、感光体ユニットを引き出せる位置まで引き出します。

6 緑色の取っ手をおこし、感光体ユニットを手前に引き抜きます。

重要

- ❒ **取り外した感光体ユニットは傾けたり、振ったりしないでください。感光体ユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。**
- ❒ **感光体ユニットを取り外しているときは、トナーは交換しないでください。**

7 新しい感光体ユニットを梱包箱から取り出し、取っ手を持ったまま、ビニール袋から出します。

重要

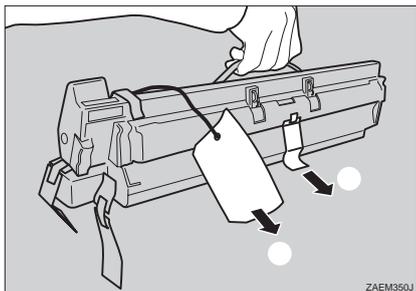
- ❒ **箱から取り出した感光体ユニットは、ぶつけたり衝撃を与えたりしないでください。**
- ❒ **感光体ユニットの側面を手で押さえつけないでください。**

8 手順6で取り出した感光体ユニットを、取り付けられた角度をできるだけ保ったまま、手順7で空になったビニール袋に入れ、ジッパーを閉じます。

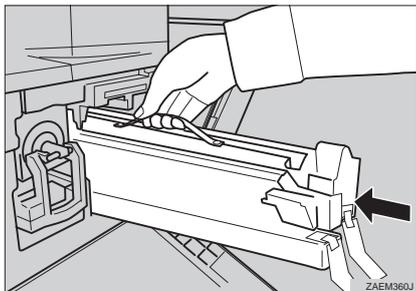
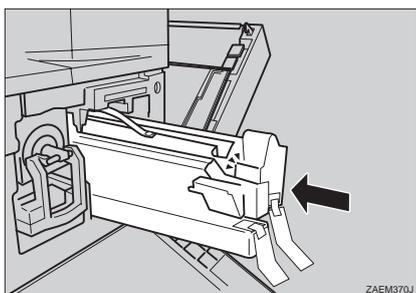
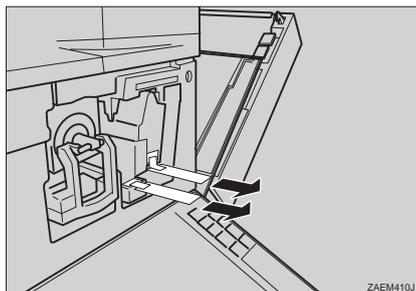
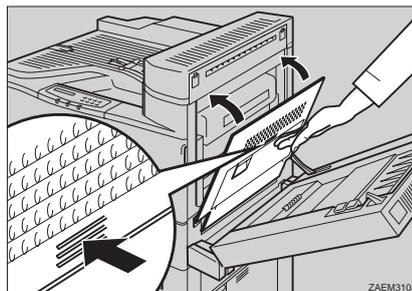
この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています。

2000年9月　G769-8500

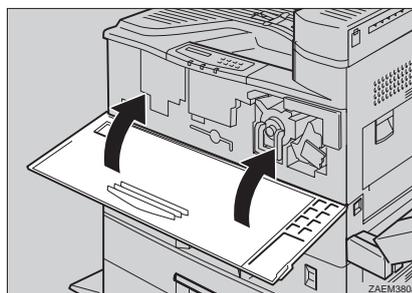
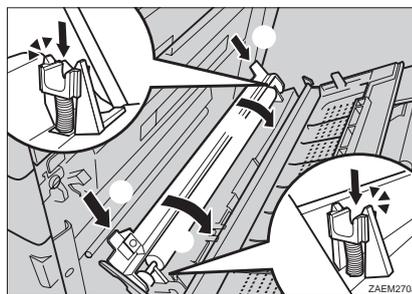
つづく

9 感光体ユニットに付いている赤色の紙２枚を図の順番で引き抜きます。

重要

- シールは、感光体ユニットを図の状態に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりすると、トナーがこぼれる可能性があります。
- 黒色の保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。

10 感光体ユニットを本体のレールに合わせて差し込み、感光体ユニットの取っ手が操作できる位置まで押し込みます。

11 感光体ユニットの前面を押して、カチッとロックされるまで押し込みます。

12 感光体ユニットについている赤色の紙を引き、テープ２枚を取り除きます。

13 本体右カバーを閉めます。

補足

- 右カバーが閉まらないときは、感光体ユニットがセットできていない状態なので、もう一度、感光体ユニットを引き出し、カチッとロックされるまで押し込んでください。

14 前カバーを閉じます。

15 両面ユニットを取り付けている場合は、両面ユニットを閉めます。

16 本機の電源を入れます。

約２分後、通常の画面に戻ります。

これで感光体ユニットの交換は終了です。ディスプレイに表示されていた「カンコウタイコウカン」が消えていることを確認してください。

プリンター機能の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンター　IPSiOダイヤル」にご連絡ください。

コールはイプシオ
0120 FreeDial **0120-56-1240**
●受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く）

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5　リコービル〒107-8544
Tel:(03)3479-3111（代表）

2000年9月　G769-8500